

# 館長室 ◆ ようこそ 27

## 『日めくりカレンダー』

図書館長 古川 聡

研究室に日めくりのカレンダーが掛けてある。そこには、「思わず手帳にメモしたくなる身近な人の名言・格言」というテーマのもと、手帳を作成する会社に寄せられた言葉が毎日ひとつずつ書いてある。『真つすぐなものが正常とは限らない』、『経験は荷物にならない』と書かれていた日もあった。はっと気づかされるもの、自らの体験を思い出して読んでにやにやしてしまうもの、人ごとながら思わず笑ってしまうもの、今の境遇と重なって深く考えさせられてしまうものなどいろいろである。毎朝出勤して一枚ずつめくりながら、我が身を振り返ったり、そこから今日一日の活力を得ることが日課となっている。

さて、この“ぱるらんど 297号”が刊行される11月6日には何という言葉が書かれているかと思い、カレンダーをそっとめくってみた。するとそこにあったのは、『今もよし。今までもよし。これからもよし。すべてよし。』であった。4人の子育て中の母親が子どもに関わる毎日の困り事がある日ご主人に打ち明けたところ、そのご主人から言われた言葉だという。毎日悩みながら子育てに奮闘し不安ばかりが増大していた自分であったが、このように言われたことで

すっと気が楽になったという。

大学にいて毎日さまざまなことが起こる。悩んだ学生から相談を受けたものの効果的な言葉かけができなかった、教室に行ったが思うような授業ができず準備が足りないことを恥じたなど、毎日が反省ばかりである。反省はするものの、なかなか改善まで至らない。もし誰かが『今もよし。今までもよし。これからもよし。すべてよし。』と言ってくれたら、さぞかし楽になるだろう。だが、その言葉に甘えてしまい、私の場合は自ら改善しようとしなくなってしまうかもしれない。それが怖い。

私たちは毎日生きていく中で、時を重ねている。そして昨日よりも今日、今日よりも明日と考えながら、日々努力をする。しかし努力をしているつもりでも成果が伴うとは限らない。結果を見て自信を失い、後悔する。でもいつまでも後悔ばかりしてられない。気を取り直してまた努力する。それが人生なのかも知れないと最近強く思う。今一度自分自身に対して、『今もよし。今までもよし。これからもよし。すべてよし』。この言葉を胸に、明日に向かおう。

## 雑誌の部屋 18

「雑誌の部屋」は、当館が所蔵しているたくさんの雑誌を、もっとみなさんに手にとっていただけるよう紹介するコーナーです。前号に続きスタディールームの教職・学芸員コーナーに配架されている雑誌の内、保育関連、学芸員関連の雑誌をご紹介します。このコーナーには保育・学芸員に関連する本と一緒に、同じ分野の雑誌の最新号の当該年度とその前年度分が配架されています。どうぞご利用ください。

### 保育関連

#### 児童心理 月刊

●P0945…子どもと歩む教師と父母に厚い信頼の代表誌。カウンセリング、生徒指導など、先生方の研修テキストとして最適。

#### 幼児の教育 季刊

●P1022…創刊110年、日本で最も長い歴史をもつ幼児教育研究誌。実践研究、児童文化、現場レポートなど幅広い記事を提供。

#### 季刊保育問題研究 隔月刊

●P1121…保育問題の研究者と、現場の保育が共通の広場に立ち、教育学・心理学・医学をはじめ保育に関わるあらゆる分野から、働く国民の立場に立って子どもの全面発達を目指す研究誌。

#### 月刊保育とカリキュラム 月刊

●P5574…保育の初心者からキャリアまで広く対応した日本初の指導計画雑誌。年3回別冊付録付。

### 学芸員関連

#### 国立音楽大学学芸員課程年報 年刊

●PB0102M…当該年度の学外館務実習報告、企画展示、MUSICスペース展示等の催物報告、開講科目、博物館実習館一覧、学芸員課程履修に関するプログラムを掲載。

